



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年11月13日（月） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
体育健康課	学校保健係	池田 勉	内線 8712 直通 058-272-8768 F A X 058-278-3542

可児高等学校でのセアカゴケグモの発見について

可児高等学校（可児市）において、下記のとおり特定外来生物であるセアカゴケグモが発見されましたので、お知らせします。

なお、これによるけが人等はありません。

記

●経緯

- ・令和5年11月12日（日）13時00分頃、生徒が学校グラウンド内でセアカゴケグモの疑いのあるクモ1匹を発見。
- ・令和5年11月13日（月）、可茂県事務所環境課へ確認を依頼したところ、9時00分頃、セアカゴケグモ（メス）と確定。
- ・現場周辺を調査したところ、周辺で29匹（成体）、卵囊27個を発見したため、駆除作業を実施。

●対応状況

- ・学校内のその他の施設について調査したところ、現時点で他に発見なし。
- ・学校内の点検を強化するとともに調査を引き続き実施。
- ・生徒に対して注意喚起を実施。

可児高等学校 平面図



<参考>

セアカゴケグモ 成体 (体長2 cm 弱)

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成7年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒をもっています。



※咬まれた場合の症状

- 咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
- 通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
- 重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。